**☆『勇者、辞めます』**

**キャラクターPVナレーション原稿　リリ役・大和田仁美様**

※尺：1本につき35秒以内希望　赤文字部分：尺が厳しい場合のカット候補

★リリが仲良くなった人に話しかけているイメージです。

■①レオ編

リリ「レオにいちゃんを紹介するね！」

リリ「私の旦那様ですっごく強い勇者なんだ！」

リリ「でも人間界を追い出されて、

居場所がなくなっちゃったんだって」

リリ「にいちゃんかわいそう」

リリ「それでね、魔王城に来てくれて、

みんなのお手伝いをしてくれてるんだー！」

リリ「（気付き）あっ、レオにいちゃんがレオにいちゃんだってことは

エキドナちゃんには秘密なの！」

リリ「エキドナちゃんはレオにいちゃんのことが嫌いなんだ。

レオにいちゃんのせいで負けちゃったから」

リリ「いつかエキドナちゃんもレオにいちゃんのこと、

好きになってくれたら嬉しいなー！　えへへ」

■

■②エキドナ編

リリ「エキドナちゃんを紹介するね！」

リリ「エキドナちゃんは魔王軍のリーダーなの！」

リリ「前の魔王の娘さんなんだけど、娘だからじゃなくって、

頑張って強くなったから魔王になれたんだって！」

リリ「『すごいことなんですよ！』

ってシュティーナが言ってた」

リリ「魔王軍はレオにいちゃんに負けちゃったけど、

エキドナちゃんは魔界に帰りたくないみたい」

リリ「それで今はお城を直したり、

一緒に戦ってくれる人を集めたりしてるよ！」

リリ「あ！あなたもしかして魔王軍に入ってくれるの？！」

リリ「わーい！　いっしょにがんばろー！」

■

■③シュティーナ編

リリ「シュティーナを紹介するね！」

リリ「シュティーナは魔王軍のカンリショク？で

毎日お仕事がとっても大変そうなの」

リリ「『顔に悲壮感が漂ってるよね』

って、メルネスが言ってた！」

リリ「あたしシュティーナのお手伝いしたいんだけど、

難しくてわかんないんだ」

リリ「シュティーナは賢いんだよ！

困ったことがあったらシュティーナに聞いてね！」

リリ「あとあと、エキドナちゃんとは昔から仲良しで、

エキドナちゃんに魔法を教えたのはシュティーナなんだって！」

リリ「エキドナちゃんにとって

シュティーナは特別なのかもー」

リリ「おしまい」

■

■④リリ編

リリ「はいはい！あたし、リリ！」

リリ「四天王なんだよ！えっへん」

リリ「あたしの部族では、

強い人にやっつけられたら

その人とけっこんするんだ！」

リリ「だからあたしレオにいちゃんとけっこんするの！」

リリ「それとね、『えいっ』って頑張ったら

白い狼になれるんだよー！すごいでしょ！」

リリ「かけっこと木登りも任せて！」

リリ「でも難しいお話は眠たくなっちゃうの」

リリ「エキドナちゃんは優しいから

あたしが会議で寝ちゃっても怒らないんだよ」

リリ「魔王軍はみんな仲良し！」

リリ「あたしレオにいちゃんもエキドナちゃんも、

　　みんなだーいすき！」

■

■⑤メルネス編

リリ「メルネスを紹介するね！」

リリ「アサシンギルドマスターっていうのをやってるんだって！」

リリ「あとね、全然喋らないの！」

リリ「声が小さい！すっごく静か！」

リリ「（やや不満げに）あたしによく『うるさい』って言うんだよー。

　　メルネスが静かすぎ！」

リリ「でも最初に会ったときはもっとピリピリしてて怖かったんだ。

　　人間があんまり好きじゃないみたい」

リリ「最近は前よりお喋りしやすくなった気がする！

　　なんでだろー？レオにいちゃんに負けたからかな？」

リリ「今度メルネスに聞いてみよーっと」

■

■⑥エドヴァルト編

リリ「エドヴァルトを紹介するね！」

リリ「ドラゴンスケイルっていう堅いところが体にあって、

力もすっごく強いんだ！」

リリ「エドヴァルトはトレーニングしてるか、

部下の人と一緒にいるか、

お酒を飲んでることが多いかな」

リリ「会議のときはだいたいお酒を飲んでるよ！」

リリ「魔王軍には『エドヴァルトみたいに強くなりたい』

っていう人がいっぱいいるんだ」

リリ「真面目にトレーニングするのあたしは飽きちゃうから

　　エドヴァルトはすごい！」

リリ「強い人と戦うのが楽しみで頑張れるって言ってたー」

リリ「あと娘さんのことも好きなんだって」

リリ「おしまい」

■